

おしゃべり・かわら版

2020年
12月号
発行日/2020年11月30日
Vol.223

長い間ご愛読いただきありがとうございました

おしゃべり・かわら版終了にあたり、組合員さんから寄せられた声をご紹介します。

毎回楽しみにしていたのにとっても残念です。「おしえてあげちゃいます！」のコーナーを見るのが好きで、よく参考にしていました。
(小山センター 組合員さん)

本当にありがとうございました！何だか、生協さんが終わってしまうような勘違い？ととてもさみし～いです。またいつの日か復活できればうれしい～！かわら版編集ありがとうございました。そしてそしてお疲れさまでした。
(日光センター 組合員さん)

9月号のプラスチック容器の再利用で編集委員さんが作ってくださったミニ引き出しの写真、私よりも丁寧にできていて嬉しかったです。ありがとうございました。今まで何度も掲載していただいたり、参考にさせていただいたり、とても楽しかったです。お疲れさまでした。
(西那須野センター まり子さん)

かわら版を毎回楽しみにしていました。この度、最終回となってしまい本当に淋しいです。特に「おしえてあげちゃいます！」のコーナーが大好きでした。組合員さん方の料理や掃除、育児のコツはとても参考になりました。また、自分の意見を載せていただいた時は、こんな主婦が少しでも誰かの役に立ったように感じ、嬉しかったです。今までありがとうございました。
(小山センター ひまなっつさん)

かわら版、終了してしまうのですね。カタログの中に入っていると毎回なにげなく読んで、楽しみにしていたのですよ。残念です。
(芳賀センター 組合員さん)

いつもお世話になっています。かわら版が終了すると知り、ペンをとりました。結婚し仕事をやめ栃木に越してきて、右も左もわからず車もない私がすぐ始めた生協さん。実家にいる時からお世話になっていたのも、私の安心の一つでした。その中でもかわら版は、顔は見えないけれど、組合員さん同士という信頼感があり、さまざまな情報や知識を深められる科学的な話、心温まる話等、その頃の私にとっては心を潤してくれた誌面だったことを思い出しました。今のように情報が溢れていなかった、ある意味では良い時代だったなあと思います。違う形になっても、生協さんらしい組合員さんの心が潤うような情報提供があったらと思っています。応援しています！！
(芳賀センター かわら版にありがとう！さん)

いつもお世話になっております。早速ですが、かわら版が終了とのこと。淋しくなりますね。いろいろな知らないことやちょっとしたアイデア等とても役に立っておりました。私も時折、つたないことを投稿させていただき、活字になって届くのが楽しみでした。編集委員のみなさま方には本当に長い間のご苦勞、大変お疲れさまでした。末筆ですがコロナウイルス等にはくれぐれもご留意なさってくださいませ。
(芳賀センター M.Kさん)

機関誌おしゃべり・かわら版終了について

とちぎコープは2000年より「組織政策」を改訂し「いごちの良い生協」を目指してきました。

「いごちの良い生協」とは①利用しやすい仕組みと、暮らしにあった安全な商品があること②おしゃべりを大切に、想いを伝え合うつながりの場があること③組合員さんの声を大切にする職員であること④誰もが暮らしやすい地域づくりに取り組むこと⑤健全な経営であること、の5つを要件としてきました。

「おしゃべり・かわら版」は、誌面上の「つながりの場」として発行してまいりましたが、今後の広報政策の中で「おしゃべり・かわら版」を終了し、既に配布をしている広報誌コープデリ通信と、来年より配布予定の組合員情報紙に変更することといたしました。これまで、多くの方に声やレシピ、暮らしのアイデア等をいただき、誌面上のつながりの場としてご活用いただきましたことを心より御礼申し上げます。

とちぎコープにとって、組合員さんのつながりの場はこれまで同様大変重要と考えています。今年はコロナ禍で中止となりましたが、お茶会やおしゃべり交流会、ママカフェ等を、今後もブロック委員会や組合員理事のみなさんと工夫をしながら一層つながりが広がるよう努めてまいりますので、ご参加いただきますようお願いし、誌面上のつながりの場である「おしゃべり・かわら版」発行終了のご案内とさせていただきます。

とちぎコープ生活協同組合 理事長 中田和良

ほっ、ほっ、ほっとな話

つながりの橋渡し

子育て中の組合員さんがいらっやいます。担当して4ヶ月が経ち、徐々に会話が増えてきた頃「他県から引っ越してきたので、ママ友がいないんです」と、相談をいただきました。何かできることはないかと思い「近所に同世代のお子さんをお持ちの組合員さんがいらっやるので、配達の時にお声かけしてみますね」とお伝えしました。近所の組合員さんには特に名前等はお伝えしませんが、後日、双方の組合員さんから「先日、外で遊んでいたらお会いでき、新井さんの情報ですぐにわかってママ友になれました。ありがとうございます」と言っていたので、とても嬉しい気持ちになりました。今後、組合員さんやお子さん達が仲良く遊んでいる姿を見られたら、なお嬉しく思います。



芳賀センター
新井麻美 担当

組合員さんの想いを大切に

ひとり暮らしの男性の組合員さん、お名前の字がシステム上の理由で登録できず「隆で登録されてるけれど、本当は隆の生の上に入をいれ、一生と書くんです」と名前の由来をお聞きして以来、何かできたらと思い注文書のお名前を手書きしてお届けしています。ある日、リーダーが代配の際に組合員さんから「高瀬さん、大変だろうに名前を手書きで書くのをずっと続けてくれていて。妻に生前、生協は本当に良いから入るといいよ、と言われて入ったんだけど、高瀬さんを見てそれがわかってさ。これからは生協を続けていきたいな」とのお話があったそうです。このような温かい言葉をいただけ大変励みになりました。これからも直接お会いする窓口として組合員さんに寄り添い、お役に立てればと思っています。



小山センター
高瀬尚也 担当

ずっとご利用いただけますように

ひとり暮らしの高齢の組合員さんがいらっやいます。約1年前に宅配を始められたばかりの頃は、注文がわかりにくかったようで、毎回一緒にカタログを見て丁寧に説明しながら注文書を書いていただいていた。ある時「ひとりで書いたから見て」と嬉しそうに注文書を出してくださいました。メモを読み上げていただきながら確認し「大丈夫、間違いありませんよ」と伝えると、更に喜ばれていました。カフェオレが大好きな組合員さん、私も一緒にカタログを見ていると、お好きな物や必要な物がわかるようになってきました。便利な※ほぺたん忘れず注文の登録等もおすすめしながら、これからも不自由なく宅配を続けていだけるよう、お手伝いしていきたいと思っています。



宇都宮センター
佐々木礼子 担当

※ほぺたん忘れず注文

一度登録していただくと、毎回注文しなくても商品が届く仕組みです。

11月度 理事会だより

●10月度まとめ

とちぎコープ全体の総事業高は25億5727万円で、経常剰余金は9407万円でした。1269人の新しい組合員さんをお迎えました。

●2021年度からの公認会計士等の選任をしました。

●理事協議会報告

コープデリ連合会の商品政策・環境政策の学習会を行いました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から今年度(2021年2月～3月)の「おしゃべり交流会」は中止することにしました。併せて、コロナ禍における組合員さんとの新たなつながりについて検討を行いました。

●栃木県生協連報告

- ・くらし部会で2つの学習会を開催しました。「種苗法改定問題を考える(宇大農学部教授 秋山満氏)」「フードバンク利用者の状況—相談記録より見えた社会(暮らし)の現状(フードバンクうつのみや理事 小澤勇治氏)」
- ・食の安全ネットワーク学習会「ゲノム編集技術応用食品をめぐる話題(宇大名誉教授 菅原邦生氏)」を開催しました。
- ・とちぎ消費者ネットワークでは「県の消費者行政推進室との意見交換会」を行いました。また、学生への消費者問題啓発を目的に「消費者カレッジ」を県

内大学・大学校で開催しました。

- ・日生協主催オンラインセミナー「近年の災害支援から、自生協の地域社会での役割を考える」に参加しました。

10月度の経営状況について

●10月度(単月)		●2020年度累計(4月度～10月度)	
	実績		実績
総事業高	25億5727万円		177億4095万円
事業総剰余金	6億3329万円		43億6512万円
事業経費合計	5億4146万円		37億8443万円
経常剰余金	9407万円		6億4655万円
組合員数	26万4679人	平均出資金	3万20円

次月よりホームページに理事会だよりを掲載し報告いたします。

HOT!情報

2020年度「期末減資」申請のご案内

【受付期間】

2020年11月21日(土)～12月20日(日)

【減資金額】

減資金額は一口500円単位でお申込みいただけます。原則5万円を残してください。

【口座】

生協登録口座、または組合員さんご本人名義の口座へお振込みいたします。

【振込日】 2021年3月19日(金)

受け付け・お問い合わせ

■コープデリ宅配ご利用の方は
各配送センターまたは配達担当者へ

■店舗ご利用の方は
店舗サービスカウンターまで

とちぎコープNPO法人助成団体募集のご案内

とちぎコープでは、県内で活躍しているNPO法人への助成金交付を行っています。2021年度助成するNPO法人を募集します。

募集対象団体：NPO法人(特定非営利活動法人)として法人格を有し、栃木県内で1年以上の活動実績のある団体とします。

助成の内容：2021年度の「事業・運営」に関わる費用
助成総額500万円
1団体に対する助成金の上限は30万円

審査：「NPO法人助成金審査委員会」で審査を行い決定

募集期間：2021年1月20日(水)まで

※とちぎコープのホームページから「申込用紙」をダウンロードして申請してください。▶<https://tochigi.coopnet.or.jp/>

受け付け・お問い合わせ

とちぎコープ生活協同組合 総合企画室
電話：028-634-5117(月～金 午前9時～午後6時)

栃木県の中山間地域紹介

～茂木町～



茂木でいちご狩り

茂木町的美土里農園では、2種類のいちごが時間無制限で食べ放題!酸味が少なく甘みが際立つ話題の新品種「とちあいか」と甘みと酸味のバランスが良い「とちおとめ」をお楽しみいただけます。ぜひ、ご家族や友人と遊びに来てください。

お問い合わせ先

▶観光いちご園 美土里農園
茂木町深沢3200
電話：0285-81-5112